



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月15日

上場会社名 株式会社池田泉州ホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 8714 URL <https://www.senshuikedo-hd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 執行役社長兼CEO (氏名) 阪口 広一
 問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長 (氏名) 藤本 康幸 (TEL) 06-4802-0013
 定時株主総会開催予定日 2026年6月25日 配当支払開始予定日 2026年6月26日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月15日 特定取引勘定設置の有無 無
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及びアナリスト向け)

(百万円未満、小数点第1位未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	117,417	26.1	25,233	29.0	17,336	30.8
2025年3月期	93,074	9.2	19,549	21.9	13,246	21.8

(注) 包括利益 2026年3月期 18,491百万円(-%) 2025年3月期 Δ40百万円(-%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	62.29	62.13	7.1	0.3	21.4
2025年3月期	47.28	47.14	5.5	0.3	21.0

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 15百万円 2025年3月期 14百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	6,595,981	253,924	3.7	900.00
2025年3月期	6,431,321	240,248	3.6	852.98

(参考) 自己資本 2026年3月期 250,601百万円 2025年3月期 237,184百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部の合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	27,505	Δ170,163	Δ4,787	700,300
2025年3月期	165,743	Δ101,478	Δ4,568	847,746

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	7.50	—	8.00	15.50	4,327	32.7	1.8
2026年3月期	—	10.50	—	14.50	25.00	6,960	40.1	2.8
2027年3月期(予想)	—	13.75	—	13.75	27.50		40.0	

3. 2027年3月期の連結業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	64,000	17.0	12,800	2.3	8,800	1.5	31.60
通期	133,000	13.2	28,500	12.9	19,100	10.1	68.59

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有
 池田泉州キャピタル事業承継ファンド絆4号投資事業有限責任組合
 新規 3社 (社名) 池田泉州M&Aソリューション株式会社
 池田泉州インベストメント株式会社
 除外 1社 (社名) 池田泉州キャピタル事業承継ファンド絆3号投資事業有限責任組合

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期	281,008,632株	2025年3月期	281,008,632株
② 期末自己株式数	2026年3月期	2,563,839株	2025年3月期	2,944,278株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	278,314,500株	2025年3月期	280,165,993株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績 (2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	7,709	46.8	6,284	60.4	6,227	59.5	6,154	60.1
2025年3月期	5,248	1.1	3,917	△6.1	3,902	17.4	3,842	18.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	22.11	22.05
2025年3月期	13.71	13.67

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	172,800	167,503	96.8	601.01
2025年3月期	170,724	166,409	97.3	597.81

(参考) 自己資本 2026年3月期 167,350百万円 2025年3月期 166,229百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	2
(5) 利益配分に関する基本方針	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	5
連結損益計算書	5
連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
ご参考 株式会社池田泉州銀行	
2026年3月期 決算短信 [日本基準] (非連結)	16
1. 個別財務諸表	17
(1) 貸借対照表	17
(2) 損益計算書	19
ご参考 O1銀行株式会社	
2026年3月期 決算短信 [日本基準] (非連結)	21
1. 個別財務諸表	22
(1) 貸借対照表	22
(2) 損益計算書	23

※2026年3月期 決算説明資料

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社グループの当連結会計年度（2025年4月1日～2026年3月31日）における連結業績につきましては以下のとおりとなりました。

資金運用収益は、貸出金利息及び有価証券利息配当金の増加等により前連結会計年度比209億50百万円増加しました。また、役務取引等収益は、預り資産関連手数料が減少したことから前連結会計年度比減少しました。この結果、経常収益は、前連結会計年度比243億43百万円増加し、1,174億17百万円となりました。

次に資金調達費用は、預金利息の増加等により前連結会計年度比97億82百万円増加しました。また、国債等債券売却損についても、前連結会計年度比増加しました。この結果、経常費用は、前連結会計年度比186億58百万円増加して、921億83百万円となりました。

以上の結果、経常利益は、前連結会計年度比56億84百万円増加して252億33百万円となり、親会社株主に帰属する当期純利益は前連結会計年度比40億90百万円増加して173億36百万円となりました。

なお、与信関連費用は、前連結会計年度比4億56百万円増加しました。

当社グループの連結自己資本比率は、前連結会計年度末比0.97%低下しましたが、国内基準行に求められる基準（4%）を十分に上回る10.62%となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

預金につきましては、定期性預金の増加により前連結会計年度末比1,427億円増加して、当連結会計年度末残高は5兆8,451億円となり、池田泉州TT証券を含めた個人総預り資産残高は5兆4,712億円となりました。

貸出金につきましては、事業性貸出や住宅ローンを中心に個人向けローンが増加したことから、前連結会計年度末比1,644億円増加して、当連結会計年度末残高は4兆8,444億円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローにつきましては、貸出金の増加による支出1,644億25百万円がありましたが、預金の増加による収入1,427億3百万円や、譲渡性預金の増加、債券貸借取引受入担保金の増加等があり、275億5百万円の収入となりました。

当連結会計年度の投資活動によるキャッシュ・フローにつきましては、有価証券の取得による支出が、有価証券の売却及び償還による収入を上回り、1,701億63百万円の支出となりました。

当連結会計年度の財務活動によるキャッシュ・フローにつきましては、配当金の支払額51億47百万円及び非支配株主への払戻による支出36百万円があり、47億87百万円の支出となりました。

この結果、現金及び現金同等物の当連結会計年度末残高は、1,474億45百万円減少して、7,003億円となりました。

(4) 今後の見通し

2027年3月期の業績予想につきましては、持株会社連結ベースの業績は、経常収益1,330億円、経常利益285億円及び親会社株主に帰属する当期純利益191億円をそれぞれ予想しております。

なお、上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(5) 利益配分に関する基本方針

2025年11月14日に公表しましたとおり、2025年度から配当性向で40%を目安としております。

また、2027年3月期からスタートした第6次中期経営計画においても株主還元方針は、配当性向で40%を目安とし、利益の成長とともに累進的な配当を行い、自己株式の取得は機動的に実施することとしております。

2026年3月期の株主還元につきましては、年間25円（中間配当10円50銭、期末配当14円50銭）で株主総会に提案させていただきます。なお、当社の2026年3月期における配当性向は40.1%となります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、当面は日本基準を採用することとしておりますが、今後の国内他社のIFRS（国際財務報告基準）採用動向を踏まえつつ、IFRS適用の検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
現金預け金	854,992	707,974
コールローン及び買入手形	4,336	3,197
金銭の信託	8,996	9,000
有価証券	716,402	869,859
貸出金	4,680,029	4,844,454
外国為替	5,862	6,590
その他資産	91,434	76,864
有形固定資産	36,572	36,347
建物	13,095	12,769
土地	15,049	15,049
リース資産	7	10
その他の有形固定資産	8,419	8,518
無形固定資産	3,842	5,059
ソフトウェア	2,822	3,509
その他の無形固定資産	1,019	1,549
退職給付に係る資産	30,578	38,663
繰延税金資産	1,648	215
支払承諾見返	6,920	7,518
貸倒引当金	△10,295	△9,763
資産の部合計	6,431,321	6,595,981
負債の部		
預金	5,702,410	5,845,114
譲渡性預金	—	14,000
債券貸借取引受入担保金	4,396	9,875
借入金	408,343	388,214
外国為替	846	395
信託勘定借	2,644	2,885
その他負債	62,895	71,073
賞与引当金	1,790	1,841
役員賞与引当金	82	84
退職給付に係る負債	141	141
役員退職慰労引当金	4	4
睡眠預金払戻損失引当金	74	62
偶発損失引当金	496	567
特別法上の引当金	15	15
繰延税金負債	9	261
支払承諾	6,920	7,518
負債の部合計	6,191,073	6,342,056
純資産の部		
資本金	102,999	102,999
資本剰余金	16,898	16,868
利益剰余金	112,405	124,594
自己株式	△1,116	△972
株主資本合計	231,187	243,490
その他有価証券評価差額金	△1,680	△7,937
繰延ヘッジ損益	△139	2,810
退職給付に係る調整累計額	7,817	12,238
その他の包括利益累計額合計	5,997	7,111
新株予約権	179	152
非支配株主持分	2,884	3,170
純資産の部合計	240,248	253,924
負債及び純資産の部合計	6,431,321	6,595,981

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
経常収益	93,074	117,417
資金運用収益	51,826	72,776
貸出金利息	43,246	56,511
有価証券利息配当金	5,765	11,472
コールローン利息及び買入手形利息	207	175
預け金利息	2,496	4,513
その他の受入利息	110	103
信託報酬	10	16
役務取引等収益	24,950	24,846
その他業務収益	1,742	2,466
その他経常収益	14,543	17,310
睡眠預金払戻損失引当金戻入益	71	11
償却債権取立益	596	708
その他の経常収益	13,875	16,591
経常費用	73,525	92,183
資金調達費用	4,321	14,103
預金利息	3,832	12,589
譲渡性預金利息	1	3
コールマネー利息及び売渡手形利息	59	240
債券貸借取引支払利息	91	443
借入金利息	70	259
その他の支払利息	266	565
役務取引等費用	8,738	8,277
その他業務費用	1,220	3,723
営業経費	45,399	49,673
その他経常費用	13,844	16,406
貸倒引当金繰入額	329	505
その他の経常費用	13,514	15,900
経常利益	19,549	25,233
特別利益	10	0
固定資産処分益	10	0
特別損失	42	39
固定資産処分損	39	21
減損損失	3	18
税金等調整前当期純利益	19,516	25,195
法人税、住民税及び事業税	3,646	6,492
法人税等調整額	2,555	1,352
法人税等合計	6,202	7,845
当期純利益	13,314	17,349
非支配株主に帰属する当期純利益	67	13
親会社株主に帰属する当期純利益	13,246	17,336

連結包括利益計算書

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	13,314	17,349
その他の包括利益	△13,354	1,141
その他有価証券評価差額金	△10,778	△6,230
繰延ヘッジ損益	△104	2,950
退職給付に係る調整額	△2,472	4,421
包括利益	△40	18,491
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△109	18,450
非支配株主に係る包括利益	69	40

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	102,999	16,899	103,014	△122	222,791
当期変動額					
連結子会社持分の増減		0	△0		△0
剰余金の配当			△3,855		△3,855
親会社株主に帰属する 当期純利益			13,246		13,246
自己株式の取得				△1,000	△1,000
自己株式の処分		△1		7	5
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△0	9,390	△993	8,395
当期末残高	102,999	16,898	112,405	△1,116	231,187

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計			
当期首残高	9,099	△35	10,289	19,353	148	2,532	244,825
当期変動額							
連結子会社持分の増減							△0
剰余金の配当							△3,855
親会社株主に帰属する 当期純利益							13,246
自己株式の取得							△1,000
自己株式の処分							5
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△10,779	△104	△2,472	△13,356	31	351	△12,973
当期変動額合計	△10,779	△104	△2,472	△13,356	31	351	△4,577
当期末残高	△1,680	△139	7,817	5,997	179	2,884	240,248

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	102,999	16,898	112,405	△1,116	231,187
当期変動額					
剰余金の配当			△5,147		△5,147
親会社株主に帰属する 当期純利益			17,336		17,336
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分		△30		145	114
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△30	12,189	144	12,302
当期末残高	102,999	16,868	124,594	△972	243,490

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計			
当期首残高	△1,680	△139	7,817	5,997	179	2,884	240,248
当期変動額							
剰余金の配当							△5,147
親会社株主に帰属する 当期純利益							17,336
自己株式の取得							△1
自己株式の処分							114
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△6,257	2,950	4,421	1,114	△26	286	1,373
当期変動額合計	△6,257	2,950	4,421	1,114	△26	286	13,676
当期末残高	△7,937	2,810	12,238	7,111	152	3,170	253,924

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	19,516	25,195
減価償却費	4,450	4,627
減損損失	3	18
持分法による投資損益(△は益)	△14	△15
貸倒引当金の増減(△)	△130	△532
賞与引当金の増減額(△は減少)	73	50
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△8	2
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△58	△64
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△7	△0
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	△71	△11
偶発損失引当金の増減(△)	49	70
資金運用収益	△51,826	△72,776
資金調達費用	4,321	14,103
有価証券関係損益(△)	445	2,702
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	36	△49
為替差損益(△は益)	258	△337
固定資産処分損益(△は益)	23	13
貸出金の純増(△)減	151,622	△164,425
預金の純増減(△)	34,881	142,703
譲渡性預金の純増減(△)	—	14,000
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	△58,127	△20,129
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	2,497	△427
コールローン等の純増(△)減	22	1,138
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	4,396	5,479
外国為替(資産)の純増(△)減	37	△727
外国為替(負債)の純増減(△)	164	△450
信託勘定借の純増減(△)	109	241
資金運用による収入	51,577	70,487
資金調達による支出	△3,008	△11,615
その他	7,901	23,018
小計	169,136	32,290
法人税等の支払額	△3,393	△4,784
営業活動によるキャッシュ・フロー	165,743	27,505

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△222,482	△291,128
有価証券の売却による収入	40,250	58,675
有価証券の償還による収入	85,479	68,171
有形固定資産の取得による支出	△3,521	△3,454
無形固定資産の取得による支出	△1,217	△2,428
有形固定資産の売却による収入	11	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△101,478	△170,163
財務活動によるキャッシュ・フロー		
非支配株主からの払込みによる収入	282	282
配当金の支払額	△3,855	△5,147
非支配株主への配当金の支払額	—	△36
自己株式の取得による支出	△1,000	△1
自己株式の処分による収入	5	114
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,568	△4,787
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	59,696	△147,445
現金及び現金同等物の期首残高	788,049	847,746
現金及び現金同等物の期末残高	847,746	700,300

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項ありません。

(会計方針の変更)

該当事項ありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、銀行業務を中心にリース業務等の金融サービスを提供しており、「銀行業」及び「リース業」の2つを報告セグメントとしております。

「銀行業」は、銀行業務及び信用保証業務を行っており、「リース業」は、リース業務等を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表の作成方法と同一であります。

報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部経常収益は、第三者間取引価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	75,000	12,071	87,072	6,002	93,074	—	93,074
セグメント間の内部経常収益	1,582	113	1,696	2,662	4,358	△4,358	—
計	76,583	12,185	88,768	8,664	97,432	△4,358	93,074
セグメント利益	18,627	491	19,118	441	19,559	△9	19,549
セグメント資産	6,399,795	43,099	6,442,894	33,628	6,476,522	△45,201	6,431,321
セグメント負債	6,172,057	39,966	6,212,024	24,250	6,236,274	△45,201	6,191,073
その他の項目							
減価償却費	3,117	1,284	4,401	48	4,450	—	4,450
資金運用収益	51,982	2	51,985	65	52,051	△224	51,826
資金調達費用	4,279	196	4,475	70	4,545	△224	4,321
特別利益	38	—	38	—	38	△28	10
特別損失	41	1	42	0	42	—	42
税金費用	5,861	141	6,002	199	6,202	—	6,202
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	3,238	1,474	4,713	32	4,746	—	4,746

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。また、差異調整につきましては、経常収益と連結損益計算書の経常収益計上額との差異について記載しております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、証券業務及びクレジットカード業務等を含んでおります。

3 調整額は次のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△9百万円は、セグメント間の取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額△45,201百万円は、セグメント間の取引消去であります。

(3) セグメント負債の調整額△45,201百万円は、セグメント間の取引消去であります。

(4) 資金運用収益の調整額△224百万円は、セグメント間の取引消去であります。

(5) 資金調達費用の調整額△224百万円は、セグメント間の取引消去であります。

(6) 特別利益の調整額△28百万円は、セグメント間の取引消去であります。

4 セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する 経常収益	95,857	13,217	109,075	8,341	117,417	—	117,417
セグメント間の 内部経常収益	1,676	114	1,790	2,961	4,752	△4,752	—
計	97,534	13,331	110,866	11,303	122,169	△4,752	117,417
セグメント利益	23,475	638	24,114	1,129	25,243	△9	25,233
セグメント資産	6,564,722	45,313	6,610,035	34,989	6,645,025	△49,043	6,595,981
セグメント負債	6,325,051	41,744	6,366,795	24,304	6,391,100	△49,043	6,342,056
その他の項目							
減価償却費	3,296	1,280	4,576	51	4,627	—	4,627
資金運用収益	73,006	22	73,028	106	73,135	△358	72,776
資金調達費用	14,044	321	14,365	95	14,461	△358	14,103
特別利益	28	0	29	—	29	△28	0
特別損失	39	0	39	0	39	—	39
税金費用	7,212	220	7,433	412	7,845	—	7,845
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	4,080	1,767	5,848	40	5,888	—	5,888

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。また、差異調整につきましては、経常収益と連結損益計算書の経常収益計上額との差異について記載しております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、証券業務及びクレジットカード業務等を含んでおります。

3 調整額は次のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△9百万円は、セグメント間の取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額△49,043百万円は、セグメント間の取引消去であります。

(3) セグメント負債の調整額△49,043百万円は、セグメント間の取引消去であります。

(4) 資金運用収益の調整額△358百万円は、セグメント間の取引消去であります。

(5) 資金調達費用の調整額△358百万円は、セグメント間の取引消去であります。

(6) 特別利益の調整額△28百万円は、セグメント間の取引消去であります。

4 セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

		前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	円	852.98	900.00
1株当たり当期純利益	円	47.28	62.29
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	円	47.14	62.13

(注) 1 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	240,248	253,924
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	3,063	3,323
(うち新株予約権)	百万円	179	152
(うち非支配株主持分)	百万円	2,884	3,170
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	237,184	250,601
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	278,064	278,444

2 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	13,246	17,336
普通株主に帰属しない金額	百万円	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	13,246	17,336
普通株式の期中平均株式数	千株	280,165	278,314
潜在株式調整後1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	—	—
普通株式増加数	千株	836	697
(うち新株予約権)	千株	836	697
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		—	—

(重要な後発事象)

(当社と株式会社滋賀銀行による資本業務提携の締結について)

当社は、2026年4月17日開催の取締役会において、株式会社滋賀銀行（以下「滋賀銀行」）との資本業務提携（以下「本提携」）に関する決議を行い、同日、両社間において本提携契約を締結いたしました。

1. 本提携の背景・目的

近年、人口減少や産業構造の変化、デジタル化の進展、脱炭素への対応など、地域経済や地域金融機関を取り巻く環境は大きく変化しております。このような状況のもと、地域金融機関には、従来の金融仲介に加えて、地域やお客さまの課題解決を通じて価値を創出する「地域金融力」の発揮が一層求められております。

当社は大阪府・兵庫県を、滋賀銀行は滋賀県・京都府を主な営業エリアとして、いずれも地域に根差した金融サービスを提供しております。両社は、伝統を尊重しつつ常に新たな挑戦を続ける「進取の精神」を共通の価値観としており、2017年にはATMの相互無料化を開始するなど、これまでも顧客利便性の向上に向けた連携を進めてまいりました。

今般、隣接する営業エリアにおいて両社が有する店舗網、顧客基盤、人材、ブランド等の経営資源や強みを相互に有効活用することで、より高い付加価値を創出し、地域やお客さまの持続的な発展に貢献できると判断し、本提携に合意いたしました。

本提携を通じて、両社は業務連携を一層深化させることにより、中長期的な協働関係を明確化し、地域金融力のさらなる強化及び地域社会への貢献を目指してまいります。

2. 本提携の名称

本提携の名称は「池田泉州・滋賀アライアンス」といたします。

3. 本提携の概要

(1) 資本関係の構築

提携効果を高める観点から、相互に株式を取得し、資本関係を構築することで、中長期的な協働関係を明確化いたします。現時点の株価を前提とすると、取得割合は0.5%～1%程度を想定しておりますが、具体的な取得株数や取得方法については、市場環境等を踏まえ両社で決定する予定であります。

(2) 業務提携の主な分野

- ①法人分野
- ②個人分野
- ③サステナビリティ／地域支援分野
- ④人材／デジタル分野
- ⑤その他

4. 両社の概要

商号	株式会社池田泉州ホールディングス
所在地	大阪府大阪市北区茶屋町18番14号
代表者名	執行役社長兼CEO 阪口 広一
資本金	1,029億円

商号	株式会社滋賀銀行
所在地	滋賀県大津市浜町1番38号
代表者名	取締役頭取 久保田 真也
資本金	330億円

5. 今後の取り組み

両社による協議体を通じて、具体的な連携施策の策定及び実行を進めてまいります。なお、本件による当面の連結業績に与える影響は軽微であると判断しておりますが、重要な影響を及ぼすことが明らかになった場合には、速やかに公表いたします。

ご参考

2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年5月15日

会社名 株式会社 池田泉州銀行 上場取引所 非上場
 上場会社名 株式会社 池田泉州ホールディングス URL <https://www.sihd-bk.jp/>
 代表者 (役職名)取締役頭取兼CEO (氏名)阪口 広一
 問合せ先責任者 (役職名)総合企画部長 (氏名)藤本 康幸 (TEL)06-6375-3595

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2026年3月期の個別業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	96,191	28.1	23,681	36.8	16,664	38.9
2025年3月期	75,068	11.2	17,309	39.2	11,995	38.8

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	315.39	—
2025年3月期	227.02	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	6,538,624	209,008	3.1	3,955.71
2025年3月期	6,380,954	202,249	3.1	3,827.79

(参考) 自己資本 2026年3月期 209,008 百万円 2025年3月期 202,249 百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2027年3月期の個別業績予想(2026年4月1日~2027年3月31日)

2027年3月期の個別業績予想につきましては、株式会社池田泉州ホールディングスの「2026年3月期決算説明資料」18ページをご参照ください。

1. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
資産の部		
現金預け金	848,850	700,828
現金	48,525	52,830
預け金	800,324	647,997
コールローン	4,336	3,197
金銭の信託	8,996	9,000
有価証券	704,133	854,571
国債	125,267	259,210
地方債	313,308	334,233
社債	143,034	118,629
株式	29,564	33,514
その他の証券	92,958	108,983
貸出金	4,715,377	4,883,615
割引手形	5,222	3,527
手形貸付	32,433	27,767
証書貸付	4,425,275	4,574,723
当座貸越	252,445	277,596
外国為替	5,862	6,590
外国他店預け	5,181	5,772
買入外国為替	196	315
取立外国為替	485	502
その他資産	35,204	19,255
前払費用	431	646
未収収益	4,037	5,679
金融派生商品	3,586	6,155
金融商品等差入担保金	1,159	744
その他の資産	25,989	6,029
有形固定資産	32,091	31,478
建物	12,999	12,635
土地	15,049	15,049
リース資産	7	34
その他の有形固定資産	4,034	3,758
無形固定資産	3,670	4,871
ソフトウェア	2,762	3,369
その他の無形固定資産	908	1,501
前払年金費用	19,192	20,804
繰延税金資産	4,557	4,708
支払承諾見返	6,903	7,309
貸倒引当金	△8,222	△7,606
資産の部合計	6,380,954	6,538,624

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
負債の部		
預金	5,715,190	5,867,502
当座預金	262,272	263,786
普通預金	3,654,937	3,706,349
貯蓄預金	22,682	21,425
通知預金	11,110	9,680
定期預金	1,741,805	1,833,238
定期積金	9	9
その他の預金	22,373	33,012
譲渡性預金	11,000	14,000
債券貸借取引受入担保金	4,396	9,875
借入金	400,000	380,811
借入金	400,000	380,811
外国為替	846	395
売渡外国為替	715	282
未払外国為替	130	113
信託勘定借	2,644	2,885
その他負債	35,574	44,587
未払法人税等	1,853	3,835
未払費用	3,823	6,245
前受収益	1,236	1,500
従業員預り金	1,159	951
給付補填備金	0	0
金融派生商品	4,524	2,906
金融商品等受入担保金	372	4,279
リース債務	8	34
資産除去債務	497	366
その他の負債	22,099	24,468
賞与引当金	1,506	1,540
役員賞与引当金	66	73
役員退職慰労引当金	4	4
睡眠預金払戻損失引当金	74	62
偶発損失引当金	496	567
支払承諾	6,903	7,309
負債の部合計	6,178,704	6,329,615
純資産の部		
資本金	61,385	61,385
資本剰余金	63,315	63,315
資本準備金	32,101	32,101
その他資本剰余金	31,213	31,213
利益剰余金	79,538	89,625
利益準備金	15,212	16,528
その他利益剰余金	64,325	73,097
繰越利益剰余金	64,325	73,097
株主資本合計	204,239	214,327
その他有価証券評価差額金	△1,850	△8,129
繰延ヘッジ損益	△139	2,810
評価・換算差額等合計	△1,990	△5,319
純資産の部合計	202,249	209,008
負債及び純資産の部合計	6,380,954	6,538,624

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
経常収益	75,068	96,191
資金運用収益	52,180	73,107
貸出金利息	43,431	56,727
有価証券利息配当金	5,949	11,617
コールローン利息	207	175
預け金利息	2,492	4,494
その他の受入利息	99	91
信託報酬	10	16
役務取引等収益	19,556	19,181
受入為替手数料	2,134	2,157
その他の役務収益	17,422	17,023
その他業務収益	1,193	2,203
外国為替売買益	1,094	1,700
商品有価証券売買益	0	—
国債等債券売却益	66	502
国債等債券償還益	24	—
金融派生商品収益	8	—
その他経常収益	2,126	1,683
睡眠預金払戻損失引当金戻入益	71	11
償却債権取立益	275	502
株式等売却益	1,402	657
金銭の信託運用益	4	60
その他の経常収益	371	451
経常費用	57,758	72,509
資金調達費用	4,291	14,065
預金利息	3,838	12,611
譲渡性預金利息	10	15
コールマネー利息	59	240
債券貸借取引支払利息	91	443
借用金利息	24	187
金利スワップ支払利息	252	531
その他の支払利息	13	34
役務取引等費用	11,006	11,025
支払為替手数料	348	419
その他の役務費用	10,658	10,606
その他業務費用	1,220	3,723
国債等債券売却損	1,220	3,721
金融派生商品費用	—	1
営業経費	38,800	41,418
その他経常費用	2,439	2,276
貸倒引当金繰入額	178	217
貸出金償却	792	1,426
株式等売却損	13	13
株式等償却	614	0
金銭の信託運用損	41	11
その他の経常費用	799	607
経常利益	17,309	23,681

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
特別利益	38	28
固定資産処分益	10	0
株式報酬受入益	28	28
特別損失	41	37
固定資産処分損	37	19
減損損失	3	18
税引前当期純利益	17,307	23,673
法人税、住民税及び事業税	2,786	5,416
法人税等調整額	2,525	1,592
法人税等合計	5,312	7,008
当期純利益	11,995	16,664

ご参考

2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年5月15日

会社名 O1銀行株式会社 上場取引所 非上場
 上場会社名 株式会社 池田泉州ホールディングス URL https://01bank.co.jp/index.html
 代表者 (役職名)取締役社長 (氏名)伊東 眞幸
 問合せ先責任者 (役職名)企画部長 (氏名)林 達也

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2026年3月期の個別業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	119	—	△2,610	—	△1,939	—
2025年3月期	—	—	—	—	—	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	△21,792.23	—
2025年3月期	—	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	8,478	3,179	37.5	26,494.64
2025年3月期	—	—	—	—

(参考) 自己資本 2026年3月期 3,179百万円 2025年3月期 —百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

O1銀行株式会社は2025年7月開業のため、2025年3月期並びに対前期増減率は記載していません。

1. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
資産の部		
現金預け金	—	1,932
預け金	—	1,932
貸出金	—	4,434
証書貸付	—	4,434
その他資産	—	1,973
前払費用	—	1,346
未収収益	—	19
その他の資産	—	608
有形固定資産	—	56
建物	—	31
その他の有形固定資産	—	25
無形固定資産	—	160
ソフトウェア	—	109
その他の無形固定資産	—	51
繰延税金資産	—	99
貸倒引当金	—	△179
資産の部合計	—	8,478
負債の部		
預金	—	311
普通預金	—	311
借入金	—	4,700
借入金	—	4,700
その他負債	—	256
未払法人税等	—	23
未払費用	—	227
その他の負債	—	5
賞与引当金	—	30
負債の部合計	—	5,298
純資産の部		
資本金	—	3,000
資本剰余金	—	3,000
資本準備金	—	3,000
利益剰余金	—	△2,820
その他利益剰余金	—	△2,820
繰越利益剰余金	—	△2,820
株主資本合計	—	3,179
純資産の部合計	—	3,179
負債及び純資産の部合計	—	8,478

注) 01銀行株式会社は2025年7月開業のため、前事業年度は記載していません。

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月 31日)	当事業年度 (自 2025年 4月 1日 至 2026年 3月 31日)
経常収益	—	119
資金運用収益	—	118
貸出金利息	—	114
預け金利息	—	3
役務取引等収益	—	0
受入為替手数料	—	0
その他の役務収益	—	0
その他経常収益	—	0
その他の経常収益	—	0
経常費用	—	2,730
資金調達費用	—	18
預金利息	—	0
借用金利息	—	18
役務取引等費用	—	0
支払為替手数料	—	0
その他の役務費用	—	0
営業経費	—	2,505
その他経常費用	—	205
貸倒引当金繰入額	—	179
貸出金償却	—	25
経常損失	—	2,610
特別損失	—	2
固定資産処分損	—	2
税引前当期純損失	—	2,613
法人税、住民税及び事業税	—	△586
法人税等調整額	—	△88
法人税等合計	—	△674
当期純損失	—	1,939

注) 〇 1 銀行株式会社は2025年7月開業のため、前事業年度は記載していません。